

## 令和8年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和8年2月26日

質問者（質問順）

- 1 望月 康弘 委員（公明党）
- 2 越久田 記子 委員（立憲党）
- 3 柏原 すぐる 委員（維新会）
- 4 熊本 ちひろ 委員（国民主）
- 5 宇佐美 さやか 委員（共産党）
- 6 大桑 正貴 委員（自民党）
- 7 荻原 隆宏 委員（横浜風）

港 湾 局

## 局 別 審 査

1 望 月 康 弘 委員（公明党）
-------------------

### 1 令和8年度予算について

（1）令和8年度予算に対する所感について伺いたい。

### 2 国際コンテナ戦略港湾政策の取組について

（1）国際基幹航路の重要性について伺いたい。

（2）国際基幹航路の維持・拡大に向けた取組について伺いたい。

（3）超大型コンテナ船に対応した施設整備の状況について伺いたい。

（要望）着実に整備を進めて、超大型コンテナ船の受入を拡充し国際基幹航路の維持・拡大に努めていただきたい。

（4）日本各地と横浜港を結ぶ国際フィーダー網の航路数について伺いたい。

（5）東日本の港湾との連携状況について伺いたい。

（6）東南アジア等からの集貨の必要性について伺いたい。

（7）ポートセールスの実施状況について伺いたい。

（8）今後の横浜港の競争力強化に向けた取組について伺いたい。

（意見）国・YKIP、各自治体との緊密な連携のもと、横浜港の存在感を一層高めていただきたい。

### 3 クルーズ船の受入れと市内観光促進について

（1）クルーズ船受入れに係る船会社からの要望について伺いたい。

（2）大さん橋国際客船ターミナルの大規模改修の内容について伺いたい。

- (要望) 今回の大規模改修では、船会社のニーズに応え、クルーズ船の更なる寄港促進につなげていただきたい。
- (3) クルーズ客の市内回遊促進策について伺いたい。
- (4) これまでの山下ふ頭の暫定活用の状況について伺いたい。
- (5) 山下ふ頭の暫定活用をより一層推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 再開発に着手するまでの間、山下ふ頭をできるだけ有効に活用し、周辺地域のより一層の賑わい形成や回遊性の向上、経済の活性化につながるよう、引き続き暫定活用を積極的に進めていただくよう要望する。

#### 4 カーボンニュートラルポートの形成について

- (1) 脱炭素化に向けた令和8年度の取組について伺いたい。
- (要望) 世界から高く評価された港湾脱炭素化推進計画に基づいた取組を一層進め、横浜港の国際競争力の強化につなげていただきたい。
- (2) 港湾脱炭素化推進計画における取組の進捗管理について伺いたい。
- (要望) 今後も丁寧で実効性のある進捗管理を行っていただきたい。
- (3) カーボンニュートラルポート形成に向けた意気込みについて伺いたい。

#### 5 港の防災減災について

- (1) 海面上昇を踏まえた港湾の施設整備の考え方について伺いたい。
- (2) 適切な港湾施設の維持保全の考え方について伺いたい。
- (3) 耐震強化岸壁の役割と整備状況、BCPの概要について伺いたい。
- (4) 国や関係者との連携を深める訓練などは常にアップデートすべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今後も、国や関係者との連携を深めながら、訓練の内容を見直し、より実効性を高めていく取組を続けていただきたい。

## 6 横浜港の国際連携について

(1) 海外港と連携しているテーマについて伺いたい。

(2) 国際連携の取組状況について伺いたい。

(3) 国際連携の取組の方向性について伺いたい。

(要望) 独自の強みを存分に生かし、国際的な優位性を確固たるものにするため、今後も一丸となって施策を加速させることを要望する。

## 2 越久田 記 子 委員（立憲党）

### 1 働きやすい港湾の環境整備について

- （１）新たな福利厚生施設の概要について伺いたい。
- （２）女性も働きやすい労働環境整備の取組状況について伺いたい。
- （３）働きやすい環境づくりのために、現場で働くより多くの方の声を丁寧にくみ取る工夫をすることが重要と考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）今後は更により広く働く方々の意見をくみ取れるよう工夫をしていただいて、より多様な声を施策に生かしていくことを要望する。

### 2 水上交通について

- （１）水上交通の社会実験を通して見えてきた課題について伺いたい。
- （２）社会実験を今後の水上交通の発展にどのようにつなげていくのか伺いたい。
- （意見）水上交通の取組と GREEN×EXPO 2027との連携について前向きにご検討いただき、横浜の水際線の魅力がより広く市民・来街者に発信されるよう取り組んでいただきたい。

### 3 横浜ベイブリッジスカイウォークについて

- （１）スカイウォークの利用状況とより多くの市民に利用してもらうためのこれまでの取組について伺いたい。
- （２）平日を含めたスカイウォークの利活用を更に広げるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）港をPRする施設として、そして横浜の魅力を感じられる場として、より一層活用し、より多くの皆様に訪れていただくことで、横浜の更なる活性化につなげていただくことを要望する。

#### 4 生物共生型護岸について

- (1) 生物共生型護岸の効果について伺いたい。
- (2) 生物共生型護岸の整備で得られた知見を積極的に発信することが重要と考えるが、見解を伺いたい。

#### 5 大さん橋国際客船ターミナルの大規模改修について

- (1) 大規模改修に向けた検討の進捗について伺いたい。  
(要望) 快適性の向上だけでなく、賑わい創出につながる取組も併せて進めていただきたい。  
(意見) 横浜市内にある音響・音楽関連企業と連携した取組を検討いただきたい。
- (2) イベント時やクルーズ船寄港時においては大さん橋ふ頭ビルを有効活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。

#### 6 山下ふ頭の再開発について

- (1) 市民検討会の取組の成果について伺いたい。
- (2) 市民検討会で出された意見をどのように事業計画案に反映していくのか伺いたい。
- (3) 市民検討会で得られたノウハウや経験を、本市の他の事業や取組に生かしていくべきと考えるが、見解を伺いたい。  
(要望) 引き続き丁寧に市民意見を伺いながら事業を進めていただき、市民意見を反映したまちづくりの象徴となるような再開発事業を行っていただくことをお願いする。

### 3 柏原 すぐる 委員（維新会）

#### 1 大黒海づり施設と大黒ふ頭先端緑地について

- （1）現状認識について伺いたい。
- （2）ニーズ把握の手段と利用者の声について伺いたい。
- （3）復旧・再整備の方向性について伺いたい。
- （要望）民間活力を使って、訪れたいくなる緑地に育てていただくことを要望する。

#### 2 クルーズ船誘致促進について

- （1）消費動向調査で見えた課題について伺いたい。
- （2）調査結果を踏まえた令和8年度の取組内容について伺いたい。
- （3）調査と施策を単年度で終わらせず、効果検証から次年度へとつなげる改善のサイクルを回すべきと考えるが、見解を伺いたい。

#### 3 横浜港大さん橋国際客船ターミナルについて

- （1）完成してから現在までの総括について伺いたい。
- （2）改修による利用者の体験価値の向上について伺いたい。
- （3）投資効果の把握について伺いたい。

#### 4 熊本 ちひろ 委員（国民主）

##### 1 豊かな海づくりについて

- (1) ワカメ繁茂の実証実験の成果について伺いたい。
- (2) これまでの成果に対する考察と今後の取組について伺いたい。
- (3) 2030年度の目標値の達成に向けてスピード感を持って取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (意見) 地域で活動している方々とも協働して積極的に取り組んでいていただきたい。

##### 2 山下ふ頭再開発について

- (1) 山下ふ頭再開発の中で自然共生型の海づくりについて研究・検討していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 岸側の護岸を自然の岩場のように凹凸化し、生物が生息できる環境の設計や、航路に影響しない海域での藻場・浅場を創出していただきたい。
- (要望) 市民の意見も入れて、ネイチャーポジティブの考えの上で、豊かな海づくりを鋭意検討していただくことを要望する。
- (2) 再開発に向けた交通アクセス強化の検討状況について伺いたい。
- (要望) 再開発後にアクセス不足が課題とならないよう、従来型の公費だけでなく、官民連携によるインフラ整備も検討していただくことを要望する。

##### 3 クルーズ船向けの陸上電力供給について

- (1) 陸上電力供給に必要な施設について伺いたい。
- (2) 陸上電力供給施設整備に関する課題について伺いたい。
- (3) 国と連携して取組を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 横浜港が今後も世界から選ばれる港であり続けるために、陸上電力供給のみならず、産業政策の観点も含めた総合的な取組を推進されるよう要望する。

1 山下ふ頭再開発について

- (1) 「基本的な方向性」に関連する計画である「横浜市中期計画2022～2025」では、山下ふ頭再開発はどのような記述なのか伺いたい。
- (2) 「基本的な方向性」に関連する計画である「都心臨海部再生マスタープラン」では、山下ふ頭再開発はどのような記述なのか伺いたい。
- (3) 「都心臨海部再生マスタープラン」で示された3つの目指す方向のうち、山下ふ頭再開発が目指す方向性について伺いたい。
- (4) 目指す方向を実現させるための進め方について伺いたい。
- (5) 「基本的な方向性」に対する市民検討会の位置づけについて伺いたい。
- (6) 事業計画案の考え方について伺いたい。
- (7) いただいたご意見の生かし方について伺いたい。
- (8) 民設民営と公民連携は同意語なのか伺いたい。
- (9) 民設民営にすることはどこで書かれたのか伺いたい。
- (10) 市民意見を生かした再開発の実現に向けての取組について伺いたい。
- (11) 民設民営の開発において、営利目的の有料施設のみとならない保証ができるのか伺いたい。  
(要望) 事業計画の中で保証が担保されることを書き込んでいただきたい。
- (12) 民間企業だけでなく市民も議論の場に参加できるような場を設けるべきと考えるが、見解を伺いたい。  
(要望) 市民意見募集ではなく、議論する場を設けていただきたい。  
(要望) 多くの市民が無料で楽しめる場所としての再開発を要望する。

## 6 大 桑 正 貴 委員（自民党）

### 1 中期計画2026～2029の推進について

（１）中期計画2026～2029（素案）における港湾局の政策内容について伺いたい。

（２）施策指標「クルーズ船寄港数」の達成に向けた取組について伺いたい。

（要望）横浜市の「にぎわい・スポーツ・文化」の政策推進に寄与するよう、クルーズ船の寄港数を増加させていただきたい。

（３）施策指標「超大型コンテナ船着岸数」の達成に向けた取組について伺いたい。

（４）計画推進に向けた意気込みについて伺いたい。

（要望）計画に基づく取組を着実に進めるとともに、市民に分かりやすい形で施策の状況が示されることを要望する。

### 2 横浜港の港勢について

（１）令和7年における横浜港の取扱貨物量について伺いたい。

（２）令和7年のコンテナ取扱量について伺いたい。

（３）コンテナ取扱量増加の主な要因について伺いたい。

（４）国際基幹航路の現状について伺いたい。

（要望）横浜港が日本の産業と市民生活を支える要として機能し続けるために、引き続き国際コンテナ戦略港湾施策の取組を推進していただきたい。

### 3 新本牧ふ頭の整備について

（１）新本牧ふ頭の整備の目的について伺いたい。

（２）新本牧ふ頭の整備状況について伺いたい。

（３）新本牧ふ頭へのアクセス道路の考え方について伺いたい。

(要望) 適切なアクセス道路の計画があつてこそ、安定的で効率的な物流処理が実現し、既存の埠頭との相乗効果と相まって、横浜港の物流機能の一層の強化が期待できるため、着実に整備を進めていただきたい。

(4) 新本牧ふ頭整備に向けた意気込みについて伺いたい。

(要望) 国の支援を最大限に活用するとともに、しっかりと連携しながら、安全に留意し、大水深高規格コンテナターミナルと輸入貨物の増加に備えたロジスティクス拠点の着実な整備を進めていただきたい。

#### 4 本牧ふ頭の再整備について

(1) D5ターミナル再整備の目的について伺いたい。

(2) 新たなD5ターミナルの特長について伺いたい。

(3) D5ターミナル再整備の進捗状況について伺いたい。

(要望) 現在の港湾機能に支障が出ないように、安全第一で工事を進めていただきたい。

(4) D5ターミナルの一部供用による効果について伺いたい。

(意見) 今回の一部供用による効果を弾みとして、引き続き、国と連携しながら、早期の全面供用に向けた整備を着実に推進し、横浜港の国際競争力の更なる強化につなげていただきたい。

#### 5 山下ふ頭の再開発について

(1) サウンディング調査の目的について伺いたい。

(2) サウンディング調査で得られた主な意見について伺いたい。

(意見) 賑わいやイノベーションといった収益性が見込める事業と組み合わせることで、市民の憩いの場となる「緑地・海辺」の空間づくりを行う手法は、複合的な開発に携わってきた事業者の方々ならではの重要な観点であるため、今後の検討に生かしていただきたい。

(3) 事業化に向けた今後の進め方について伺いたい。

## 6 クルーズ船の寄港促進について

(1) 令和7年のクルーズ船寄港実績について伺いたい。

(2) 寄港数増加の主な要因について伺いたい。

(要望) 豊富な寄港実績が横浜港の信頼性や利便性を裏付ける大きな強みであり、今後も積極的にアピールしていただきたい。

(3) 他港の寄港状況について伺いたい。

(4) クルーズ船誘致の取組について伺いたい。

## 7 大さん橋国際客船ターミナルの大規模改修について

(1) 大規模改修の必要性について伺いたい。

(要望) クルーズ船が横浜港に寄港する際の経済波及効果は大変大きいため、横浜港への寄港数の減少を回避するために、しっかりと改修を進めていただきたい。

(2) 大規模改修の財源確保について伺いたい。

(要望) 引き続き、国との連携を図りながら、財政負担の低減に向けて着実に取り組んでいただきたい。

(3) 大規模改修に向けた決意について伺いたい。

(要望) 必要な施設の整備と適切な維持管理が行える予算を確保していただきたい。

7 荻原隆宏委員（横浜風）

1 山下ふ頭再開発について

- （1）事業計画案の公表前に対面でより広い市民意見を聞く場をつくるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （2）今一度、市民の意見の聴取をするべきだと考えるが、見解を伺いたい。
- （3）事業計画案作成後の進め方について伺いたい。
- （要望）余裕を持って市民に考えていただけるようなタイムスケジュールを示していただきたい。
- （4）市民に決めていただく仕組みについて伺いたい。
- （意見）住民自治の体現のために、決定権は市民にあるということを山下ふ頭再開発で実現していただきたい。